

# 渡島・檜山地方の気象

平成24年冬（12月～2月）のまとめ（2012年）

函館海洋気象台

平成24年3月30日

## ◎ 平成24年冬（12～2月）の天候 — 「低温・多雨（多雪）・寡照」

### 【気温】

3か月の平均気温は  $-4.9$ ～ $-0.8^{\circ}\text{C}$  で、平年差は  $-2.0$ ～ $-1.2^{\circ}\text{C}$  となり、長万部・松前・せたな町瀬棚・江差では平年より低く、そのほかの観測点では平年よりかなり低かった。

### 【降水量】

3か月の降水量合計は  $91.0$ ～ $620.0\text{mm}$  で、平年比は  $59$ ～ $131\%$  となり、せたな町瀬棚で平年よりかなり少なく、長万部・七飯町大沼では平年より少なく、木古内では平年よりかなり多く、八雲町八雲・北斗・函館市美原・松前・福島町千軒・今金・厚沢部町鶉・江差では平年より多く、そのほかの観測点では平年並だった。

### 【日照時間】

3か月の日照時間合計は  $91.8$ ～ $320.4$  時間で、平年比  $78$ ～ $118\%$  となり、木古内・八雲町熊石・せたな町瀬棚・今金・厚沢部町鶉・江差では平年より少なく、長万部では平年よりかなり多く、函館市川汲では平年より多く、そのほかの観測点では平年並だった。

注：数値に付く ) は、統計した期間に欠測が含まれていることを示す。

## ◎ 月ごとの概況

### 【12月】「低温・多雨（多雪）・寡照」

この期間の天気は、冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪や雨の降る日が多かったが、太平洋側では晴れた日があった。期間の中頃以降には、寒気の影響を強く受け、真冬日となる日が多かった。

月平均気温は平年より低く、月降水量は一部を除いて平年並～平年より多く、月間日照時間は一部を除いて平年より少なかった。

### 【1月】「低温・少雨（並雪）・多照」

この期間の天気は、冬型の気圧配置と気圧の谷や低気圧の影響で雪が降ったが、太平洋側では晴れの日が多かった。中旬初めから中旬中頃と下旬中頃から月末にかけて、非常に強い寒気が流れ込んだ影響で気温が平年より低くなった。

月平均気温は平年より低く、月降水量は一部を除いて平年並～平年より少なく、月間日照時間は一部を除いて平年より多かった。

### 【2月】「低温・多雨（多雪）・寡照」

この期間の天気は、冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪の降る日が多く、記録的な積雪となった所があった。また、断続的に冬型の気圧配置が強まり、強い寒気が流入して月平均気温が平年より低くなった。

月平均気温は平年より低く、月降水量は一部を除いて平年並～平年より多く、月間日照時間は平年並～平年より少なかった。

◎ 気象官署（函館）、特別地域気象観測所（江差）における  
平成 24 年冬（12～2 月）の各種資料

○ 気候表

官署名	気温		降水量		日照時間	
	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	月合計 (mm)	平年比 (%)	月合計 (時間)	平年比 (%)
函 館	-3.2	-1.6 (かなり低い)	270.5	123 (多い)	320.0	101 (平年並)
江 差	-1.3	-1.4 (低い)	298.5	122 (多い)	106.0	83 (少ない)

※ 平年比（差）の括弧付の値は階級を示す。

○ 極値・順位更新表（統計開始以来 3 位までの記録）

官署名	要素名	順位	観測した値		従来の順位 現在の極値		統計 開始年
			起年月日	起年月日			
函 館	2 月における 降雪の深さ月合計	1	168cm	2 月	168cm 168cm	1977 年 2 月 2012 年 2 月	1953 年
	2 月における 月最深積雪 *年を通しても極値更新	1	91cm	2 月 27 日	91cm 91cm	1985 年 2 月 10 日 2012 年 2 月 27 日	1873 年
	3 か月間 12-2 月 降雪の深さ（多い）	2	362cm	2012 年	367cm 361cm	2006 年 1984 年	1954 年

○ 降雪量・最深積雪

官署名	12 月		1 月		2 月		冬合計		冬最深積雪	
	降雪量 (cm)	平年比 (%)	降雪量 (cm)	平年比 (%)	降雪量 (cm)	平年比 (%)	降雪量 (cm)	平年比 (%)	(cm)	平年比 (%)
函 館	116	135	78	66	168	187	362	124	91	212
江 差	61	86	111)	98	77	88	249	91	45	145

注：数値に付く ) は、統計した期間に欠測が含まれていることを示す。

○ 真冬日の日数

官署名	12月		1月		2月		冬合計	
	日数	平年差	日数	平年差	日数	平年差	日数	平年差
函館	8	+2	15	+3	15	+6	38	+11
江差	6	+2	16	+6	14	+6	36	+14

※ 平年差は、本年の日数から平年値の小数第1位を四捨五入した整数値を引いた値。  
四捨五入の関係で各月の平年差の合計と冬合計の平年差は、一致しないことがある。

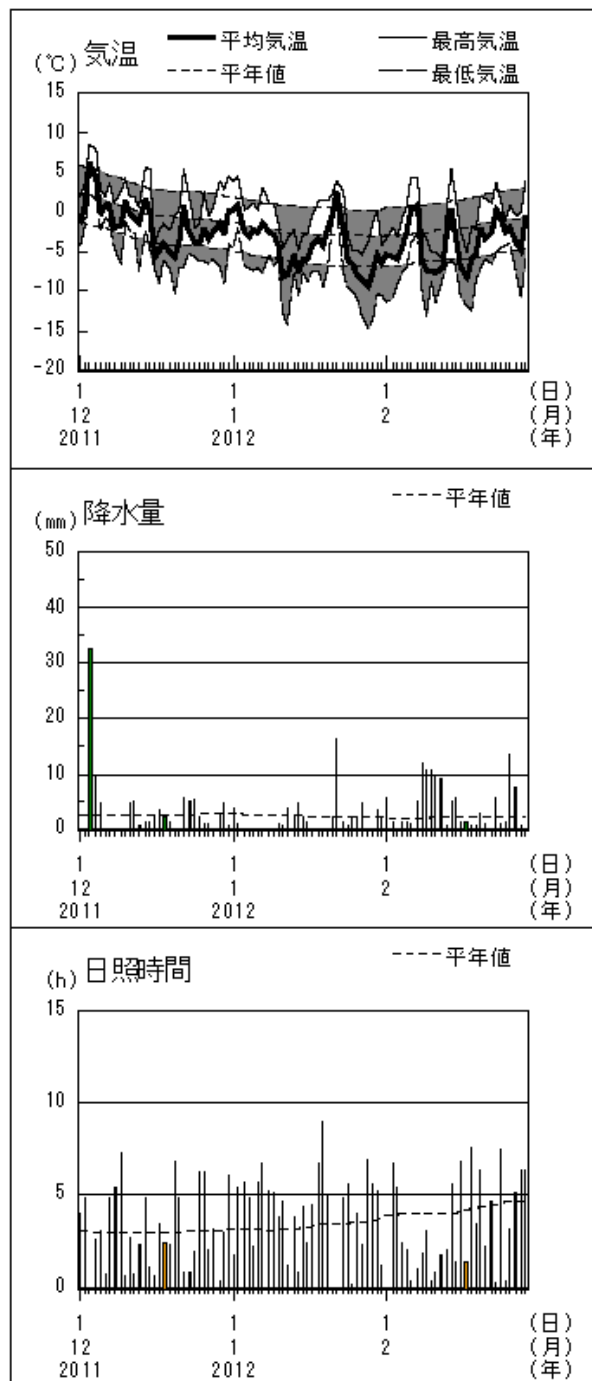
◎ 異常気象および気象災害発生状況

2月25日～ 2月27日	北海道付近は、低気圧や気圧の谷の影響で、25日夕方から26日朝までと、26日夕方から27日朝にかけてまとまった降雪となった。
【渡島地方】 積雪害 雪崩害 その他（雪害） 雪圧害	25～27日にかけて降った大雪のため除雪が追いつかず、JR北海道では江差線、函館本線、津軽海峡線の各線で特急列車、普通列車合わせて112本運休、10本に遅れ、航空機の欠航2便、函館市電の一部が運休、道道江差木古内線で雪崩が発生し一部区間通行止など交通障害が発生した。また、圧雪のため住家や農業施設の倒壊や一部損壊するなどの被害が広域に発生した。

◎ 気象経過図

地上気象：2011年12月1日-2012年2月29日

函館



江差

